

## 事業所の環境負荷削減

### 水利用量削減

#### 世界各地域での水利用量の削減

##### 新たに削減目標を設定して取り組みを強化

安全な水資源の確保は、世界の環境問題の重要課題の一つです。ブラザーグループは、アジア地域に多くの生産拠点を持つ企業の責務として、節水に努めています。策定から5年目を迎えた「ブラザーグループ中期環境行動計画2015」(2011～2015)の中では、「2015年度の水利用量を2010年度比で5%削減する(売上高原単位比)」という目標を設定し、達成に向けた取り組みを展開しています。

##### ブラザーグループの2014年度の活動実績

2014年度はブラザー マシナリー ベトナムLtd.を集計に追加しました。そのため、国内事業所と海外生産拠点の総計は8,710立方メートルの増加となりました。しかし、売上高原単位では、2013年度比で11.9%、2010年度比で26.4%の削減となり、すでに2015年度目標を大幅に達成しています。

ブラザーグループは、2015年度もさらなる施策を展開して節水活動を続けていきます。

##### ブラザーグループの2014年度の取り組み詳細

###### 国内事業所の主な取り組み

国内事業所では、トイレに節水用便器を採用することで、上水使用量の削減に取り組んでいます。2013年度は3台、2014年度は28台を節水用便器に更新しました。

###### 海外拠点の主な取り組み

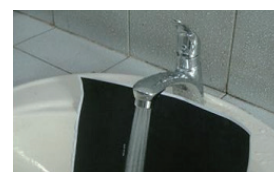
2009年度から始まった海外生産拠点の節水活動は、主に水冷式空調機から空冷式への更新やQCサークル活動における展開、手洗いやトイレに使用する水の適量化などの徹底的な見直しで、大きな成果につながりました。

各工場で開催されている主な節水対策は以下の通りです。

- ・蛇口のバルブを吐水量の調節が容易なレバー式に交換し、蛇口内部にシャワータイプの節水コマを入れて流量を絞る
- ・省エネ活動に連動し、水冷式空調機を空冷式インバーター機へ変更して、クーリングタワーからの水の飛散・蒸発による無駄を防止
- ・中央空調用のドレン排水を回収して、工場内のトイレ用水に利用。1日あたりの使用水量を6立方メートル(年間で1,440立方メートル)節約
- ・トイレの貯水タンクに水を詰めたポリ瓶を沈め、水利用量の適正化を図り、無駄を削減
- ・毎月の水使用量を工場内の掲示板で公開し、従業員の節水意識を向上(啓発用ポスターも掲示)
- ・各フロアに水道メーターを設置。毎月の使用水量を確認し、変動の原因を調査・分析して対策を実施
- ・毎日、蛇口や配管を点検。破損があればすぐに修理を行うことで、水漏れなどによる無駄を防止
- ・シャワーを利用したコンテナ車の雨漏り検査を、タイマーを設置し、連続的な吹き掛けを1分間に短縮。さらに、短距離輸送の場合は目視検査のみに変更
- ・雨水を貯水タンクに集め、排水溝の清掃などに利用し、上水の使用量を(約20リットル/月)低減



蛇口の節水(対策前)



蛇口の節水(対策後)

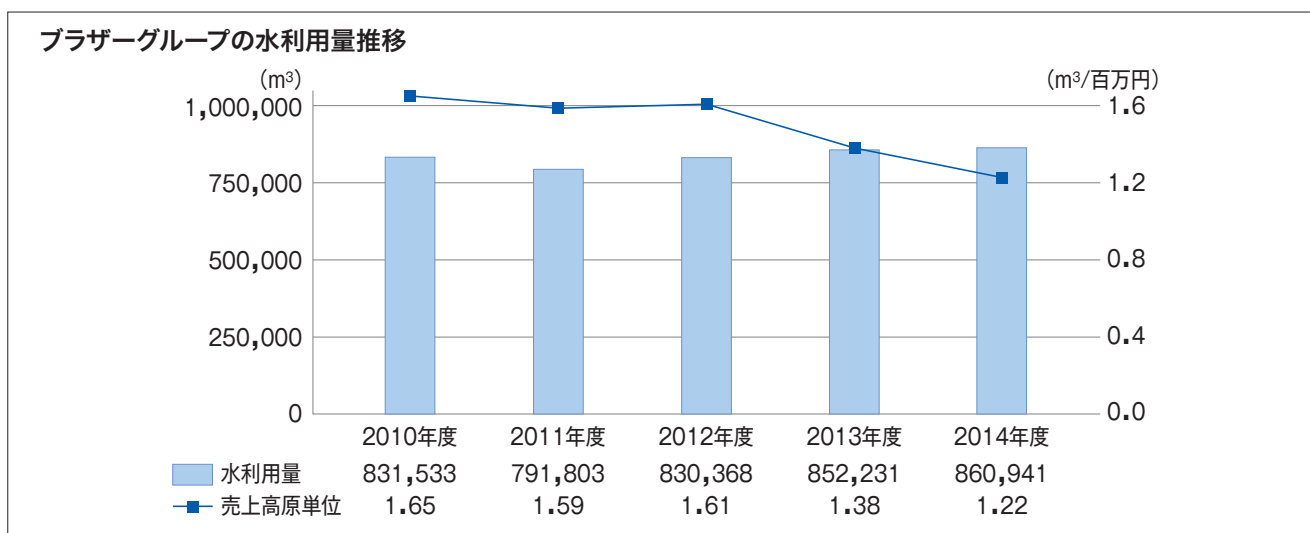


雨水の貯水タンク  
(ブラザーインダストリーズ  
テクノロジー(マレーシア))

## 事業所の環境負荷削減

### 水利用量削減

#### 世界各地域での水利用量の削減



#### 集計範囲

2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
ブラザー工業株式会社8拠点(本社、瑞穂・星崎・港・桃園・刈谷工場、技術開発センター、物流センター)、ブラザーインダストリーズ(U.K.)Ltd.、台弟工業股份有限公司、珠海兄弟工業有限公司、兄弟機械(西安)有限公司*、兄弟工業(深圳)有限公司、兄弟高科技(深圳)有限公司、ブラザーインダストリーズテクノロジー(マレーシア)Sdn. Bhd.、ブラザーインダストリーズ(ベトナム)Ltd.、株式会社ニッセイ、三重ブラザー精機株式会社、ブラザーインダストリーズ(スロバキア) s.r.o.			左記の集計範囲にブラザーインダストリーズサイゴンLtd.、ブラザーインダストリーズ(フィリピン)を追加	左記の集計範囲にブラザー マシナリー ベトナムLtd.を追加

\*: 兄弟機械(西安)有限公司は、2010年に西安兄弟工業有限公司(旧:西安兄弟標準工業有限公司)と兄弟マシン(西安)有限公司が合併した事業所です。また同年、兄弟マシン設備(上海)有限公司からの事業を移管されています